



文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核とした
アートキャラバン事業

日本全国 能楽キャラバン!

夜能

五夜連続

源平盛衰物語

戦乱の世に、不条理な運命を辿った人々―
「平家物語」を題材にした能の名作が
乱世の現代を生きる私たちに語りかけます

会場 **京都観世会館**
時間 午後6時開演(午後5時20分開場)

令和3年

8月6日 金

清経

恋之音取



KIYOTSUNE



10月1日 金
二人静

FUTARISHIZUKA



CANEMORI

9月3日 金
実盛



SYUNKAN

11月5日 金
俊寛



12月17日 金
碓潜

船出之習

IKARIKAZIYUKI

交通アクセス

- JR京都駅から
- 地下鉄烏丸線「烏丸御池駅」にて地下鉄東西線に乗り換え、「東山駅」下車、[1]番出口より徒歩約5分
 - 京都駅前バスのりばD1より市バス100系統、A1より5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車(乗車時間約30分)
- 四条河原町から
- バスのりば、Eより市バス31・46・201・203系統「東山仁王門」下車(乗車時間約15分)
- 京阪三条駅から
- 市バス5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車
 - 地下鉄東西線に乗り換え、「東山駅」下車



チケット情報

- 一般券 3,000円(全席自由)
- 学生券 1,500円(2階自由)
- 五枚つり券 12,000円(全席自由)

※五枚つり券は事務所窓口のみで販売、一公演に二枚以上使用可能です
※通信講座受講生、放送大学、老人大学は一般料金です

ご予約・お問合せ

京都観世会館
TEL. 075-771-6114
京都市左京区岡崎円勝寺町44
<http://kyoto-kanze.jp>

チケット販売サイト



主催：公益社団法人能楽協会、公益社団法人京都観世会

夜能

五夜連続 源平盛衰物語

午後6時開演 (午後5時20分開場)

8月6日(金)

一調
船弁慶 古橋 正邦
太鼓 前川 光長

能
清経 恋之音取

シテ平清経の霊
ツレ(清経の妻)
ワキ(淡津三郎)

杉浦 豊彦
松井 美樹
原 大
杉 市和
林 大和
石井 保彦
大江 又三郎
橋本 光史
大江 信行
片山九郎右衛門
河村 晴道
味方 玄
浦部 幸裕
吉田 篤史
宮本 茂樹
大江 広祐
河村浩太郎

(終了予定 午後7時半頃)

解説

清経 恋之音取
都で清経の掃りを一人淋しさに耐えながら待つ妻の元に、形見の黒髪が届けられ、夫の入水が告げられる。悲観にくれ形見を受け取ろうとしない妻の枕元に清経が現れ、妻の嘆きを「奈落(地獄)もこの世も同じ」と断じつつ修羅道の苦しみを見せる。愛するが故の悲劇を抒情的に描いた名曲。世阿弥作。

9月3日(金)

一調
勧進帳 越賀 隆之
小鼓 曾和 鼓堂

能
実盛 遊行上人

後シテ(眞藤実盛の霊)
ワキ(遊行上人)
ワキツレ(従僧)
ワキツレ(従僧)
アイ(里人)

河村 晴道
宝生 欣哉
則久 英志
野口 琢弘
茂山 千三郎
森田 保美
吉阪 一郎
山本 哲也
前川 光長
片山九郎右衛門
林 宗一郎
浦田 保浩
河村 和晃
浦田 保浩
味方 晴久
浦田 保親
松野 浩行
深野 貴彦
河村 和貴
大江 泰正

(終了予定 午後8時前)

実盛

実盛 遊行上人
遊行上人の説法を毎日怠らず聴聞に来る老人、実は二百余年を経てなお成仏できぬ実盛の亡霊であった。跡を甲う上人のもとに白髪の老武者姿の実盛の亡霊が現れ、戦の世阿弥作の修羅能であり、若い演者では演じることが出来ない大作。

10月1日(金)

一調
起請文 青木 道喜
大鼓 谷口 正壽

能
二人静 静御前の霊

前シテ(里女)
後シテ(静御前の霊)
ツレ(菜摘女)
ワキ(勝手明神の神職)
アイ(神職に仕える者)

林 宗一郎
田茂井 廣道
有松 遼一
茂山 忠三郎
左鴻 泰弘
曾和 鼓堂
石井 保彦
浦田 保浩
河村 和晃
片山 伸吾
古橋 正邦
味方 玄
分林 道治
吉田 篤史
松野 浩行
大江 泰正
樹下 千慧

(終了予定 午後7時45分頃)

二人静

二人静 若菜摘みの女に静御前の霊がのりう
つり、女の口を借りて宝蔵に納められていた舞装束を取り出させる。女がこの衣を身につけて舞いはじめると、同じ装束の静御前の霊が現れ、影のように女に寄り添って舞う。静は、義経を偲び、吉野山での逃避行の様子を語るのだった。

11月5日(金)

一調
橋弁慶 河村 和重
大鼓 河村 大

能
俊寛 俊寛僧都

シテ(俊寛僧都)
ツレ(平判官入道康頼)
ツレ(丹波少将成経)
ワキ(赦免使)
アイ(船頭)

吉浪 壽晃
河村浩太郎
谷 弘之助
宝生 欣哉
茂山 千五郎
左鴻 泰弘
林 吉兵衛
谷口 正壽
井上 裕久
河村 博重
井口 龍也
浦田 保親
越賀 隆之
片山 伸吾
分林 道治
深野 貴彦
橋本 忠樹
宮本 茂樹
河村 和晃

(終了予定 午後7時半前)

俊寛

俊寛 平家討滅の陰謀が露見し鬼界島に流された俊寛、成経、康頼、清盛の娘・中宮の懐妊によって大赦が行われることとなるが、赦免状に俊寛の名だけが無い。俊寛は「筆者の誤りではないか」と疑うが、一人許されぬ身の上を知り、怒りと絶望にうち震えるなか、船出の刻が迫る。

12月17日(金)

独吟
大原御幸 片山九郎右衛門

能
碇潜 船出之習

前シテ(舟人)
後シテ(平知盛の霊)
ツレ(二位の尼)
ツレ(大納言の局)
子方(安德天皇)
ワキ(旅僧)
アイ(浦の者)

味方 玄
浦部 幸裕
鷲尾 世志子
味方 遥
岡 充
泉 慎也
杉 信太朗
成田 達志
河村 光範
前川 裕久
井上 裕久
味方 信行
大江 信義
浅井 文親
浦田 保親
吉浪 壽晃
橋本 光史
田茂井 廣道
橋本 忠樹
河村 和貴
大江 広祐

(終了予定 午後8時前)

碇潜

碇潜 船出之習
平家ゆかりの僧が平家一家一門の菩提を弔うべく早朝の浦へ着く。無一文であったが法華経読誦を船賃に向こう岸へ渡る。僧が回向していると、安德天皇、二位の尼、大納言の局、平知盛を中心とした平家一行を乗せた大船が眼前に浮かび上がり、修羅の戦いの有様を見せる。

◆新型コロナウイルス感染予防対策として、当館ではアルコール消毒液の設置や、多くのお客様が触れる箇所は定期的に清掃・消毒を行っております。「検温」「手指消毒」「マスク着用」「芳名票記入」のご協力をお願い申し上げます。体調が優れない場合は、ご来館前に医療機関にご相談願います。◆許可なき写真撮影・録音・録画はお断りいたします。◆上演中は、携帯電話など音や光を発生する機器の電源はお切りください。◆今後の状況により、出演者その他が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

表紙写真 / 「清経」分林道治(金の星渡辺写真場)、「実盛」片山幽雪(金の星渡辺写真場)、「二人静」林喜右衛門・林宗一郎(金の星渡辺写真場)、「俊寛」吉浪壽晃(ウシマド写真工房)、「碇潜」味方玄(上杉運)